

2010 年度日本科学史学会第 57 回年会・総会プログラム

2010 年 5 月 29 日(土)

9:30	受付開始(講義棟入口)
10:00-12:05	一般講演(講義棟:22、32、34)
12:05-13:00	昼休み(生協食堂営業)
13:00-16:10	一般講演・大会校企画シンポジウム(講義棟:22、32、34、大講義室)
16:20-17:50	総会(講義棟:大講義室)
18:30-20:30	懇親会(グランドプリンスホテル新高輪:2F 飛鳥)

2010 年 5 月 30 日(日)

9:30	受付開始(講義棟入口)
10:00-12:05	一般講演(講義棟:22、32、34)
12:05-13:00	昼休み(生協食堂営業)
13:00-14:00	一般講演(講義棟:22、32、34)
14:10-17:10	一般シンポジウム(講義棟:22、32、34)

2010 年 5 月 29 日(土)午前の部 10:00-12:05

〈A 会場:3 階 32 番教室〉

10:00	A11	関新助孝和の甲府藩における職歴について	真島秀行
10:20	A12	和算家・横川玄悦に関する新出伝記史料について	佐藤賢一
10:40	A13	明治 6 年創設の熊谷県立師範学校「暢発学校」と その理数教育について	赤羽 明・所澤 潤 高橋 浩・玉置豊美
〈休憩 5 分〉			
11:05	A21	梅文鼎著『三角法挙要』と『測量全書』	小林龍彦
11:25	A22	三高四高由来の分光装置と物理学史	永平幸雄
11:45	A23	1955 年東京日光代数学シンポジウムについて	麻生和彦・奥原 浩

〈B 会場:2 階 22 番教室〉

10:00	B11	戦後米国における科学技術省設置構想 —政治と科学技術との関係の一断面—	佐藤 靖
10:20	B12	アメリカ民間航空機産業における技術展開とサプライヤー構造の変化	山崎文徳
10:40	B13	東京帝国大学の産学官連携	吉葉恭行
〈休憩 5 分〉			
11:05	B21	大学初年次における科学技術史教育のあり方についての一考案	松元宏行

11:25 B22 研究不正をめぐる科学者コミュニティと社会 中村征樹

〈C会場:3階34番教室〉

10:00 C11 初期電気鉄道の断章 矢島不二男

10:20 C12 初期アルカリ法における有毒ガスの試験について 末永昌久

10:40 C13 久米通賢による砂糖車の改良 北林雅洋

〈休憩5分〉

11:05 C21 海軍水路部の編暦業務と航空天測 一洋上長距離飛行と軍用機一 高橋智子

11:25 C22 創始期の斎藤報恩会と東北帝国大 米澤晋彦・吉葉恭行

11:45 C23 シェフィールド大学金属工業科創成時の教授達 松井昭男

2010年5月29日(土)午後の部 13:00-16:10

〈A会場:3階32番教室〉

13:00 A31 黎明期の中国数学 一新出土古算書から『九章算術』へー 武田時昌

13:20 A32 エウクレイデス『デドメナ』の命題の配列:パップスの報告と
現存写本の比較 斎藤 憲

13:40 A33 アラビア語版とサンスクリット版『原論』に見る三平方の定理 楠葉隆徳

〈休憩5分〉

14:05 A41 ラグランジュの初期の数学・力学研究における極限 有賀暢迪

14:25 A42 解析学の中の論理と様相 伊藤美香

14:45 A43 数学教育の立場からの幾何学的代数説についての私見 三富照久

〈休憩5分〉

15:10 A51 ダニエル・ベルヌーイにおける「力学の原理」 伊藤和行

15:30 A52 パスカル『真空に関する新実験』(1647)中の8実験について 内田正夫

15:50 A53 フランスの原子力技術者教育に関するインタビュー 小島千恵子

〈B会場:2階22番教室〉

13:00 B31 久米邦武が『米欧回覧実記』で活用した地理書
(その3, フランス・ドイツ篇) 福川知子

13:20 B32 日本の女性地球科学者の嚆矢 矢島道子

13:40 B33 上海自然科学研究所所員 張定釗と分光化学 八耳俊文

〈休憩5分〉

14:05 B41 佐田介石と禿安恵 一西洋天文地理説をめぐる仏者の論争一 梅林誠爾

14:25 B42 清末中国における近代天文学の普及過程
～教育制度に焦点を当てて～ 斎藤保男

14:45 B43 周髀算経の宇宙像の数値について 下司和男

〈休憩 5 分〉

- | | | | |
|-------|-----|-----------------------------------|------|
| 15:10 | B51 | 近代日本の「防疫の制度化」におけるコレラ流行 | 大山卓昭 |
| 15:30 | B52 | 植民地期朝鮮における衛生学の死角 | 愼 蒼健 |
| 15:50 | B53 | 帝国日本と生理学者—久野寧(1882-1977)の熱帯気候馴化理論 | 鈴木晃仁 |

〈C 会場:3 階 34 番教室〉

- | | | | |
|-------|-----|---------------------------|------|
| 13:00 | C31 | パラメロン計算機について磁性素材フェライトを中心に | 小山俊士 |
| 13:20 | C32 | 土木設計者のプロフェッション化の課題 | 藤木寛人 |
| 13:40 | C33 | 複製技術における相補性概念の技術史的意義 | 栗野 宏 |

〈休憩 5 分〉

- | | | | |
|-------|-----|--|------|
| 14:05 | C41 | 冷戦期アメリカの国家安全保障政策と
日本のテレビジョン放送導入の関係の考究 | 奥田謙造 |
| 14:25 | C42 | 新しい工学分野の制度化—大学における制御工学科の設置 | 田中克範 |
| 14:45 | C43 | 日本クレーン史と函館ドック門型クレーンの技術 | 山田大隆 |

〈休憩 5 分〉

- | | | | |
|-------|-----|---|-------|
| 15:10 | C51 | 「現代カメラ」成立に関する一考察
—1920~30 年代におけるシャッター工学の成立と発展を中心に— | 森 亮資 |
| 15:30 | C52 | 戦後日本における鉄鋼製造技術の技術革新 | 黒田光太郎 |
| 15:50 | C53 | 戦後発電用大ダム施工技術の発展と大学同窓生による技術コミュニケーション
馬淵浩一(共同研究者 今 尚之) | |

〈D 会場:1 階大講義室〉

13:00-16:00 D61

〈大会校企画シンポ〉科学技術政策は変わるか—政権交代期の科学技術史

木原英逸(代表)・綾部広則・市野川容孝・吉岡 斉

2010 年 5 月 30 日(日)午前の部 10:00-12:05

〈A 会場:3 階 32 番教室〉

- | | | | |
|-------|-----|--------------------------------|------|
| 10:00 | A61 | エドモンド・ハレーとニュートンのプリンキピアとの関わりの三相 | 杉本 剛 |
| 10:20 | A62 | ニュートン Principia 初版での質量・運動量の定義 | 高田誠二 |
| 10:40 | A63 | デーヴィーとファラデーにおける電気と化学の力の相違 | 夏目賢一 |

〈休憩 5 分〉

- | | | | |
|-------|-----|---|-------|
| 11:05 | A71 | Mean-Field Magnetohydrodynamics への motivation | 水野浩雄 |
| 11:25 | A72 | B.T. マチアス ~ホウ素系化合物の超伝導体探索 | 溝畑典宏 |
| 11:45 | A73 | 電界イオン顕微鏡の普及に果たしたボールモデルの役割 | 山口 まり |

〈B会場:2階22番教室〉

- 10:00 B61 日本における産穢と陰陽五行 内野 花
10:20 B62 初期アレクサンドリアの医学思想におけるヒポクラテス医学の伝統 今井正浩
10:40 B63 イブン・シーナーの植物論:植物に生命はない 俵 章浩
〈休憩5分〉
11:05 B71 Louis Pasteurの蚕病研究—パストゥール後のフランス養蚕業 福原敏彦
11:25 B72 京城医学専門学校の生徒と教授
—prosopography(集団履歴調査法)的検討 石田純郎
11:45 B73 第二次大戦下のペニシリン開発における科学者の対応 徳元琴代

〈C会場:3階34番教室〉

- 10:00 C61 クロード・シャノンの迷路探索機について 杉本 舞
10:20 C62 低エネルギー建築の歴史におけるパラダイムの検討 詫間直樹
10:40 C63 国立研究所のガラスの研究と高松亨
—長距離国際路線における2名編成双発機の導入を中心に— 本庄孝子
〈休憩5分〉
11:05 C71 日本における原子力研究の曙 小沼通二・大塚益比古
11:25 C72 文字による技術移転:戦前航空工学における
図書整備と抄録委員会活動 橋本毅彦
11:45 C73 理研の戦時核研究に対するゼリドヴィチ・ハリトン論文の影響 山崎正勝

2010年5月30日(日)午後の部 13:00-17:10

〈A会場:3階32番教室〉

- 13:00 A81 本草品目認識の一問題点・固有性と一般性 森村謙一
13:20 A82 東北アジアの視点から考える旧朝鮮の在来農法 山本晋玄
13:40 A83 V.I.ヴェルナツキーにおける生命の起源研究(III) 徳永盛一
〈休憩10分〉
14:10-17:10 A91 <シンポ>18世紀科学史に見る理論と実践の相互作用
野澤 聡(代表)・隠岐さや香・小林 学・但馬 亨・中澤 聡

〈B会場:2階22番教室〉

- 13:00 B81 数学者,地質学に出会う—物理地質学とウィリアム・ホプキンス— 山田俊弘
13:20 B82 伊能忠敬が中国筋測量で使用した象限儀・子午線儀 中村 士・小川忠文
13:40 B83 国立天文台と日本の天文学 —戦後の光赤外天文学を中心に— 田島俊之
〈休憩10分〉

14:10-17:10 B91 <シンポ>新しいバイコン像を求めて:神話, 宗教, 物質理論

坂本邦暢(代表)・伊藤博明・柴田和宏・下野葉月・吉本秀之

<C会場:3階34番教室>

13:00 C81 水俣病事件からみる水産学と医学の接点の始まり 中野 浩

13:20 C82 「科学技術コミュニケーション」の偏向:民主主義の市場化の流れの中 木原英逸

<休憩 30分>

14:10-17:10 C91 <シンポ>大学変革期における科学史教育

中根美知代(代表)・大谷卓史・佐藤賢一・小山俊士